

主権
在客

ようざん通信 / 10月号

「ようざん認知症ケア事例発表会を拝聴して」

はじめに、主人が御施設にお世話になって1年が経過しました。主人同伴で申し込み致しました。そして貴重な事例発表会に参加することが出来ました。感謝申し上げます。主人と共にとこだわっているのはなぜかという、もし私が身近な社会や家族から認められず、無視された環境におかれたら、言葉には出さないものとても切ない気持ちで胸を締め付けられ生きる望みも失い終日過ごすことになるでしょう。それはいやです。元気な時はそれぞれが勝手に行動をとってしまいました。が、主人の病気が発症して以来、事情が許す限り行動を共にする機会を増やしてきました。美術館巡り、音楽会、テーマパークのドライブ、日本丸乗船と。今回もそんな思いがあったからです。

とはいえ、終末期に自分の手で看取ることが出来るだろうか、年齢的にも、いつもその思いが頭の片隅で離れることなく過ぎていました。でも今回皆様方の家族以上の優しさで努力されている事例発表会を拝聴して、パーツと青空が広がるようにその懸念は吹っ飛びました。まず驚きは、高齢の方が食事を胃瘻食から常食にまで回復されたこと。奇跡としか言えないこの事象。事例発表が進むにつれ、なるほどなるほどとうなずきながら聞き入っておりました。私のなかでは不可能と思いついていたことが改善していくことに感動です。まず始めに、1.移動の手段道の改良。2.食事確保。胃瘻から軟食へ、軟食から常食へ。スタッフの愛情ある優しい心が、本人に生きる意欲を湧かせた。素晴らしい!こんな奇跡の事象を起こさせた施設に主人がお世話になっている!なんと幸せなご縁を頂いたのである。私の頭から離れない悩みが解消された瞬間でした。他の事業所の事例発表を聞き進めていくうちにそのことがさらに裏付けされ、確信でき実りの多い1日でした。

スタッフの身内以上の介護に心より感謝申し上げます。介護は体に負担がかかります。私も看取りを経験しておりますのでわかります。どうぞ皆様お体を大切に自愛ください。帰りには私の存じ上げないスタッフの方々に声をかけて頂き、主人も笑顔でござげん。最良の1日でした。ここに改めて御礼申し上げます。そして今後もよろしくお願い申し上げます。最後に御施設のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。(柴山)



知って安心 認知症講座

弱酸性美容室カトリアは倉賀野にあります。体に安全な美容法を続けて40年余、多くの方に喜んで頂いております。店内は全てバリアフリーで、可動式のシャンプー台もあり席に座って頂きますと全ての施術が行えます。車椅子の方でも安心して来店して頂けるようになっています。今回、カトリア美容室移転2周年イベントとして美容室に来店されるお客様が関心のある、認知症について話をさせて頂きました。特に「認知症の種類と症状について」はイラストを交えての説明があり解りやすかったです。又、認知症予防に向けた体操やゲームも参加者全員で和気あいあいと楽しむことができました。認知症について学ばせて頂き大変勉強になりました、ありがとうございました。(カトリア美容室 店長南城みどり)



認知症サポーター講座を行いました



9月9日に高崎シティギャラリーコアホールで行われた鎌田實先生の講演会で認知症サポーター養成講座を行いました。当日は、台風18号の影響で朝から強い雨が続けていましたが、開演に近づくにつれて徐々に天候が回復し、250名以上の方々にご来場いただきました。この、認知症サポーター養成講座とは、認知症の方とご家族への応援者を全国で養成し、認知症になっても安心して暮らせる町づくりを目指すものです。「認知症サポーター養成講座」を受けた人が「認知症サポーター」となります。認知症サポーターとは何か特別な事をするわけではありません。認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者となります。そのうえで、自分のできる範囲で活動できればいいのです。認知症サポーターには「目印」として、オレンジリングをお渡しします。サポーターの方が「オレンジリング」を付けることで「認知症に優しいまち」を視覚でも伝えることが出来ます。今後もキャラバンメイトとして養成講座を継続し、一人でも多くの認知症サポーターが誕生できるよう活動していきたいと思っております。(小坂橋)



ケアサポートセンターようざん



今年は台風と長雨のせいかあつという間に暑い暑い夏が終わってしまいました。耳を澄ませば鈴虫の鳴き声が一足先に聞こえて来る今日この頃です。秋と言えば、読書の秋・・・食欲の秋・・・スポーツの秋・・・皆さんはどの秋を思われますか?ケアサポートセンターようざんではレクリエーションでうどん作りをしました。皆さん手慣れた手付きでうどんをこね、麺棒で広げ上手に切っていました。最後に試食をして頂きました。どの利用者様も美味しいと満面の笑みを浮かべてうどんを召し上がっていました。(茂木)



スーパーデイようざん栗崎



日毎に秋も深まり、紅葉の美しい季節となりました。皆様お元気でいらっしゃいますか。9月『スーパーデイようざん栗崎』では、秋の梨狩り、敬老会、白玉団子バイキングを行いました。また、心地よい陽気に誘われて『高崎市民俗資料館』へ出かけ、古くから伝わる農具・民具や生活に身近な懐かしい道具・高崎染めなど見学し、伝統文化や懐かしい思い出に浸ることが出来ました。

梨狩りでは、お気に入りの梨を自ら収穫され、木陰の下にて甘くジューシーな美味しい梨を皆で頂きました。「天気も良いし、梨も美味しい、最高だね!」と利用者様も満喫されていました。

敬老会では、おでんを召し上がりながら、ビッグ福笑い・しりとり

ゲーム・踊りなど、終始笑顔が絶えず楽しい一時を過ごすことができました。今年は、職員手作りネームプレートをプレゼントさせていただき大好評でした。

また、9月もバイキングを開催。今月は白玉団子バイキングでした。利用者様も職員と一緒に、売り子を手伝って下さって、用意した白玉団子は完売!!「美味しい」「これも美味しいね♪」と食欲の秋を堪能していらっしゃいました。気温も徐々に低下し、季節の変化を肌で感じる日々が増えてきました。水分摂取・手洗い・うがいなどに気をつけ、皆さまの体調を崩さないように努めて参りたいです。(松田)

🎃 デイサービスぽから

皆様こんにちは。シルバーウィークと実りの美味しい秋がやって参りました。デイサービスぽからでは、さっそく実りを求めて長雨でも元気いっぱい神川の梨狩りへ行ってきました。昼食後にも関わらず、美味しい梨に「大きくて瑞々しい。何個でもいける。」と舌鼓。たくさんの梨にお腹も、気分も晴れ渡りました。

また、久々にマジックショーの慰問も行われました。1名退院後ということで、心配された歌声やハーモニカもしっかりと健在でパワーアップしたようでした。

秋の長雨にも負けないよう「閉じこもりになってはいけない。」という事で午後のレクリエーションの前に簡単に出来るリハビリとして、下肢の強化運動を取り入れる事を試みています。特に転倒予防、拘縮予防を目標に利用者様と意識して無理なくゆっくりすすめております。徐々にはありますが、お喋りをしながら楽しく習慣になるよう、これからも日々取り組んでいきたいと思えます。(高田)



🎃 ケアサポートセンターようざん並榎



やっと秋らしい青空が見られるようになり何をやるのにも良い季節になりました。読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、そして私の好きな食欲の秋、皆さんはどのように秋を楽しんでいますか?ケアサポートセンターようざん並榎では、里見に梨狩りに行って来ました。大きい梨をその場で剥いてガブリ!「甘くて美味しい」「みずみずしいね」昼食の後でも関係なし!でお腹いっぱい召し上がって頂きました。世間ではシルバーウィーク中の23日に敬老会を実施させて頂き、ようざんの高橋社長を招いて敬老のお祝いとして社長の十八番「詩吟」を披露して頂きました。ご参加いただいた利用者様から「分かりやすくていいね」「声もい

いね」と毎年好評です。アンコールの声に応え3曲披露して下さいました。その後、職員手作りカードをお渡しして、健康と長寿をお祝いさせて頂きながら過ごして頂きました。利用者様にとって少しでも楽しく思い出に残るものになれば幸いです。今時期は季節の変わり目、日中と夜間帯の温度差が大きくなり注意していても体調を崩しやすい時期でもあります。健康で楽しい秋を皆様と楽しめればと思います。今月の24日には並榎エリア全体で年に1回の秋祭りがあります。現在最終準備段階にあります。皆様のご参加お待ちしております。(松浦)

🎃 ケアサポートセンターようざん小埜



暑さ寒さも彼岸までといいますが、驚くほど慣用句通りの気候を実感する今日この頃です。朝晩冷え込む季節になりましたが、小埜の利用者様は皆さん元気にお過ごしいただいています。9月のイベントは、1日の利用者様の誕生日会から始まりました。恒例の職員のメッセージ入り誕生日カードと利用者様ご希望のケーキと歌でお祝いしています。大変喜んでいただき「カードは自宅へ飾るね」とおっしゃって下さいました。

また、敬老の日は職員一人一人が作った利用者様への手作りカードをプレゼントし、美味しいおやつで健康と長寿をお祝いしました。利用者様皆様と「ありがとう」の言葉を交わす和やかな時間を過ごし、嬉しくなりました。日々のレクリエーションではたこ焼きやホットケーキを作っていますが、これからの季節「食欲の秋!?’の楽しい味覚の秋イベントを計画していますので皆さまお楽しみに!(南雲)



ケアサポートセンターようざん倉賀野



ケアサポートセンターようざん倉賀野は、おかげさまで2周年を迎えることが出来ました。時が過ぎるのは早いもので、ケアサポートセンターようざん倉賀野が開設された2年前はまだ20代だった私も、いよいよ30代に突入!私があつと言う間の2年間を過ごしている間に、利用者様は私の2倍・・・いや何十倍もの充実した時間を過ごされていたのでしょね。

9月12日に行われた『ようざん認知症介護事例発表会』では、沢山の方々にご来場頂きありがとうございます。私たちの事例も代表に選出され、発表前に施設に立ち寄り最終準備をしていると、普段見慣れない職員のスーツ姿を見て涙して下さる利用者様や、「頑張っておいで」と声をかけてくれる利用者様がいらっしゃいました。利用者様も職員の成長を感じて下さっているのだと、とても嬉しく感じました。

そして9月21日敬老の日。ケアサポートセンターようざん倉賀野では「敬老会記念式典」を行いました。ようざん市長(!?)からの祝辞に始まり、祝年の方の紹介、最高齢者の紹介を行いました。皆様、緊張した面持ちで式典に挑み、祝辞を聞いて思わず涙された利用者様も・・・また、最高齢者(96歳)の利用者様に一言ご挨拶頂いたところ、何人もの利用者様から「私も負けなぐらい長生きしなくっちゃ」という声が聞こえてきました。式典が終わると、お待たせしました!皆さん大好きカラオケ大会です!!まず、全員で「ここに幸あり」を熱唱。その後、利用者様の代表者が、懐かしの名曲で

美声を披露してくださいました。そして、利用者様お一人お一人に、とびっきりの笑顔のポストカードをプレゼントさせて頂いたところ、お渡しした写真の何十倍もの笑顔を見せて下さったのはここだけのひ・み・つ☆です。限られた時間ではありましたが、利用者様から沢山の笑顔と「ありがとう。楽しかったよ」とお褒めの言葉を頂き、とても充実した敬老の日となりました。

また日常では「なんかみんなでおやつ作ってたべたいなあ」という声が聞こえると、「ある物で楽しく美味しく」をモットーにおやつを手作りするのが倉賀野流です。9月は、ピザトーストを作りました。「ほっぺが落ちそうなくらい美味しいわ!」と大変喜んで頂きました。「美味しいものばかりで太っちゃうわ」なんて、いつまでも乙女心を忘れない利用者様がおっしゃれば、みんなで玉入れ・風船バレー・バターゴルフなどの運動を楽しみ、食べた分はきっちり消費に努めています。今月10月25日に日頃の感謝をこめ『第2回倉賀野事業所合同 宿場祭り』を開催します。現在利用者様、職員ともども良いものにすべく準備に励んでいます。昨年好評だったあんなこと、こんなこと……。また、新たに若いパワーも参入し今年も盛り上がる事、間違いなし!!!!是非、ご参加願います。

これからも、普段の何気ない会話やしくさから利用者様のお気持ちをおくみとって「ホッとできる時間・空間の提供」ができればいいなと思っています。(川連)



居宅介護支援事業所ようざん栗崎

安倍首相は総裁選の公約として掲げた「三本の矢(第2ステージ)」のうちの一本の政策として、「介護離職ゼロ」の実現に向け、特別養護老人ホーム(特養)の大幅な整備に乗り出す方針を固め、2020年代初めまでに「要介護3」以上の約15万人の入所待機者をゼロにすることを目標にしているという事です。

「ようざん」は在宅のサービスを中心にサービスを提供してまいりましたが、利用者様、ご家族様から「ようざんにも特別養護老人ホームがあればいいのに」という声をよくいただいていた。今年7月に八幡町に地域密着型特養がオープンし、さらに来年4月にも八幡原町にオープン予定となり、私たちケアマネージャーとしてもご要望にお応えでき、ご案内の選択肢が広がることになり嬉しいことと思っています。団塊の世代が75歳になる2025年まであと10年、私自身がもしかしたら介護保険のお世話になっているかもしれません。皆が安心して老後の生活を送れるようになればと切に思います。(品田)



デイサービスプランドールようざん

空は深く澄み渡りさわやかな季節となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？

さてデイサービスプランドールようざんでは、利用者様のお誕生日会や体力維持を目的としたレクリエーション、また一人一人に合わせた個人レクリエーションなどで皆様楽しんでいただいています。お誕生日会では新たに年を重ねた奥様に対し旦那様からの心温まるメッセージが贈られる場面もあり、スタッフ始め同席者の皆様も幸せのおすそわけを頂きました。

また日頃、上下肢、体幹の関節可動域、バランス筋力の改善、心肺機能の向上、姿勢保持の向上を目的としたレクリエーションに取り組んでおります。蹴鞠、ピンポン、風船バレーなど、どれも動く物を使っている為、物を目で追う、自ら捉えようとする反応が引き出され集中力が高まり、抵抗なく体を動かさせます。そんな事もあって、いつ



も気付くとあっという間に時が経過しています。遊び感覚でモチベーションUP、声に張りが生まれ笑みもこぼれ心身共に良い効果を得られているようです。利用者様一人一人がいつまでも笑顔で過ごせるようにスタッフ一同、日々のケアに努めて参ります。(石井)



ケアサポートセンターようざん双葉

すっかり秋らしいさわやかな季節となりましたが、皆さんいかがお過ごしですか。ケアサポートセンターようざん双葉では、皆さん暑い夏を体調崩すことなく元気に過ごすことが出来ました。この夏は、夏祭りをしたり地域のお祭りに参加したりとたくさんのおいしい思い出を作ることが出来ました。秋も多くのイベントを企画して利用者様と楽しい時間を過ごしたいと考えています。中でも注目は、11月7日(土)に予定している毎年恒例の「ようざん双葉秋祭り」です！毎年小さなお子様からご高齢の方まで大勢の地域の方に足を運んでいただき、年間を通じ1番の大きなイベントとなっています。現在着々と準備していますので楽しみにお待ちください。また、毎年恒例のバザーを今年も行います。ご自宅でご寄付いただけそうなものがございましたらぜひご協力よろしくお願ひします。(宮澤)



ケアサポートセンターようざん飯塚



徐々に暑さも遠のき、本格的な秋の到来を感じる時節となりました。運動会や秋祭り、紅葉狩りなどのイベントや行楽も数多く行われる日々を皆様いかがお過ごしでしょうか？

今年は祝日が重なったシルバーウィーク。その中間に当たる9月21日「敬老の日」に、ケアサポートセンターようざん飯塚では利用者様に日頃の感謝の気持ちを込めて「敬老会」を行いました。お昼ご飯は野菜のたっぷり入った温かい上州の郷土料理「おっきりこみ」の手作りを利用者様に召し上がって頂き、「美味しい」「温まる」「懐かしい」と嬉しいお言葉と笑顔を頂きました。また、普段はあまり汁物を召し上がらない利用者様が美味しくお食事されている姿がとても嬉しく印象的でした。お食事の後には紅白に彩られた飾りつけを前に利用者様たちの思い出に

残る曲をリクエストして頂き、皆様とささやかなカラオケ大会を行いました。なつかしの昭和歌謡や唱歌、はては軍歌など、メロディが流れ歌い始めると「この曲、私も知ってる」「私にも歌わせて〜!」といったまにか大熱唱となり大いに盛り上がりました!!最後は利用者様と職員みんなで童謡「ふるさと」を歌い大団円。秋晴れのように皆様とても晴々とした顔をされていました。そんな笑顔写真を写したメモリアルプレートを感謝の記念として利用者様全員にお渡しし、「敬老の日」「敬老会」は笑顔いっぱいの日となりました。利用者様と笑顔で過ごせる日々を大切に、今後も職員協力して努力していきたいと思っています。これからもケアサポートセンターようざん飯塚をどうぞよろしくお願い致します。(新井)



スーパーデイようざん双葉



食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋・・・皆様はどんな秋をお過ごしでしょうか。

9月は台風の影響で激しい雨が続く毎日でしたが、スーパーデイようざん双葉のホール内からはいつもと変わらぬ皆様の元気な笑い声が絶えず聞こえてきました。

午前中はデュアルタスク(同時に2つの動作をすること)を取り入れた体操を毎日行っています。例えば、足踏みをしながら順番に野菜の名前を言っていく等ですが、脳の活性化に良いといわれています。

午後は可動域訓練にも繋がるゲームを行っています。簡単でどなたでも参加できるものになっています。点数を競うことでや

る気がアップしとても盛り上がります。

お天気のいい日には恒例の梨狩りにも行って来ました。「甘くて美味しいね!もうこんな時期なのだね。」と心地良い風と共に秋を感じていただけたようです。

帰り際にはいつも「今日も一日遊ばせてくれてありがとう。ようざんに来るのが楽しみなのだよ。ようざんを見つけてくれた家族にも感謝しなくちゃね。」とおっしゃってくださいます。有り難きお言葉。職員一同、嬉しい気持ちでいっぱいです。

これからも笑顔溢れ楽しく過ごせるようざん双葉でありたいと思います。(梨本)



ケアサポートセンターようざん栗崎

暦は10月に入り、すっかり秋らしい気配となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか?先月のようざん栗崎では、各種イベントやレクリエーションを利用者様と一緒に楽しく実施して参りました。中でも敬老会は大盛況で、皆さまにとっても喜んでいただきました。おでんとノンアルコールビールで乾杯した後、ようざん栗崎ではすっかり恒例(?)になった、「ヨシ子さんの福笑い」と「大阪すずめのダンス」で、爆笑に次ぐ爆笑で大変盛り上がりました。その他にもデュアルタスクを意識したチーム対抗の「しりとりボール」や職員手作りの記念品をプレゼントさせて頂き沢山の笑顔を見ることが出来ました。また、8月26日には矢中中学校の吹奏楽部の学生さんが慰問演奏に来苑し、素敵な吹奏楽と生徒さんと利用者様との楽しい交流会をさせていただきました。

ドライブレクリエーションでは梨狩りへ出かけたり、おやつレクリエーションでは、フルーツパフェやおはぎを作っていました。皆、和気あいあいの中、昔話をしながらご自身で作ったおやつを美味しく召し上がっていらっしゃいました。

毎月の行事として誕生会も行っていますが、9月生まれの利用者様は残念ながら該当者がおりませんでした。でもそんな中、ようざん栗崎の所長である村田係長が9月生まれで実は今年で還暦を迎えたのです。事前に内緒で準備して、当日はサプライズパーティー!?利用者様と職員で「これからも益々元気で若く栗崎の母として頑張ってください」と心からのお祝いをさせていただきました。所長もうれし恥ずかしの様子でしたが、節目の誕生日なので感慨ひとしおだったと思います。利用者様、所長、職員が一つになりチームワークをより深める事ができました。

最後に「何事も健康第一」体調管理には充分気を付けて職員一丸となって、これからも楽しいイベントやレクリエーションで、笑顔をいっぱい見ることができるよう頑張っていきたいと思えます。(田辺)





スーパーデイようざん中居

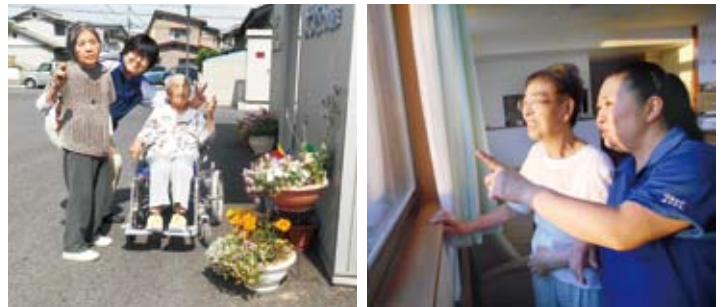


皆様こんにちは。いかがお過ごしでしょうか？季節の変わり目に入り暖かい日や寒い日がありますので、体調にはお気を付け下さい。さて、スーパーデイようざん中居では『食欲の秋』にちなんで「どら焼き」「ちくわ焼き(たこ焼き風)」「コロッケ」作りを利用者様と一緒に行いました。みんなで協力し合って作り上げた作品と一緒に味わい「こんなに美味しいならまた作りたいネ!」「ウマイ!!」など心もお腹もいっぱいで大変満足して頂くことができました。

もう一つ、ドライブのイベントとして晴天の中、鼻高展望の丘へコスモスを見に出掛けました。沢山のコスモスを見て「こんなにたくさん咲いているコスモスは良いネ!」と感動していらっしゃいました。利用者様との触れ合いを大切にすることで、たくさんの「笑顔」「喜び」をもっと増やせるように今後のイベントにも知恵を絞るように日々努力して、素敵なおもてなしを提供していきたいと思っております。(吉田)



ナーシングホームようざん



今年も早いもので10月となり、秋らしさを感じるようになってきました。一日の温度差が激しいと体調を崩しやすいというのはよく聞かれますが、最近では「秋バテ」なんて言葉もあるそうです。成人はおよそ8℃の温度差、高齢者は約5℃の温度差で自律神経が乱れる、といわれています。適度な運動やバランスの良い食事などで秋バテを解消したいですね。

さて、ナーシングホームようざんは9月15日で2周年を迎える事が出来ました。オープンからいらっしゃる利用者様の中には、「もう2年も経つんだね!時間が経つのは本当に早いねえ」等と、驚いた表情で話される方もいらっしゃいました。

また、12日に高崎総合福祉センターにて、「ようざん認知症ケア事例発表会」が開かれ、約350名もの地域住民の方々が耳を傾けて下さいました。ナーシングホームようざんの「看取り」の事例も発表され、ナーシングホームようざんをご利用のご家族様にも参加していただき、「お母さんの立場で聞いていたら感動して涙が出ちゃった」と、大変光栄なお言葉を頂く事が出来ました。これからも利用者様に安全・安心な生活をして頂く為には、職員一人ひとりが日々勉強し、その方に合ったケアを考え続けなければならないんだ、と改めて感じる事が出来ました。(福島)



居宅介護支援事業所ようざん

医療保険は診察の時医療保険証を持っていけばすぐ使う事ができますが、介護保険は制度の仕組みが複雑な事もありサービス利用に至るまで時間がかかります。ご家族、ご本人が介護の必要を実感し介護申請を行います。申請後、市の調査員により訪問調査、掛かりつけ医から主治医意見書を提出していただき1次審査となります。その後2次審査が行われやっと介護度が出ます。希に介護認定が出ないうちに介護サービスを使う事がありますが、ほとんどの方は決まってから開始されます。居宅支援事業所のケアマネジャーは、介護相談より関わらせていただき、介護申請代行、その後のサービス計画立案、確かに計画通りサービスが実施されているか(モニタリング)を行います。一番大事にしている事はご本人、ご家族の希望に沿った計画になっているかという事です。出来る限り住み慣れた地域で生活していける様「医療」「介護」「介護予防」「住まい」「生活支援」を盛り込み、その方に必要なサービス計画を立てる、気軽に相談できる関係を作っていけたら良いと思っています。群馬県でも平成25年に51万人が65才を超え4人に1人が高齢者となっています。今後、地域包括システム構築を進めるため、さまざまな制度、体制、活動が新設されると思います。そのような変化の中でも常にご本人ご家族の意思を一番に尊重した介護支援を提案して行きます。(沼澤)



特別養護老人ホーム アンダンテ



柿の実が色づき、金木犀の香りが馥郁と香る今日この頃、皆様いかがお過ごしですか？

絶好の秋晴れとなったシルバーウィークの最中、我がアンダンテでも「敬老の日」の記念撮影をしました。メイクをしてスーツに袖を通した利用者様は、少し緊張されながらもとびきりの笑顔を沢山見せてくださいました。ご覧下さい！この笑顔！ご本人はもとよりご家族にも大変喜んでいただきました。今後もこの記念撮影を折りにふれて行っていきたいと思っております。

季節の変わり目で体調を崩すかと思いきや、アンダンテの利用者様は元気いっぱい。近所の公園に栗拾いへ行ったり、鼻高展望台へのドライブを楽しまれたり、梨狩りへ行ったりと秋を満喫していらっしゃいます。これからもアンダンテでの生活を楽しんで頂けるよう、職員一同工夫を凝らしていこうと思っております。
(砂盃)



スーパーデイようざん



季節も夏から秋になりすっかり涼しくなりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか？体調を崩される利用者様もおらず、スーパーデイようざんの皆様は元気に過ごしています^^♪ また気温も下がり散歩に出かける事も増え利用者様も気分転換されています。秋を感じさせてくれる田んぼ、お花、景色…。「もう、稲刈りの時期だね！」「ここ、アパートが立つんだね！」「あれ？何の花??」と自然と会話も弾み、時にはその時期に合った歌を皆で歌いながら散歩を楽しみます。また室内では、今月のお誕生日のお祝いのケーキをグループホーム飯塚に注文しました。とても豪華なケーキに利用者様のテンションも最高潮です。みんな美味しいケーキを、「おかわり!!」と嬉しそうにほおばっていらっしゃいました♪またお彼岸には、おはぎ作りを女性の利用者様に手伝って頂きました。きなこあんこの2種類を皆で食べ「おいしいね！」「昔は、よく作ったの。」と主婦の頃を思い出生き生きとされていらっしゃいました。敬老会も開催し、スーパーデイでは名前入



りのフォトフレームをプレゼントさせて頂きました。感激して涙を流してしまう利用者様も！利用者様からたくさんの「ありがとう」を頂き、職員も感動してしまいました。これから、気温も下がります、体調管理に十分気を付けながら楽しく元気に過ごしていきたいと思っております。(宮田)

グループホームようざん



抜けるような青空に秋たけなわを実感する季節となりましたが皆様におかれましては、健やかにお過ごしのことと存じます。グループホームようざんの皆様は夏の疲れを見せることなく、元気に楽しく毎日過ごしていらっしゃいます。

9月には、お誕生日の方が1名いらっしゃいましたので皆様でささやかなお祝いをしました。手作りケーキは果物を切って頂きました。慣れた手付きで包丁を持つ姿はまさに、先輩主婦の鏡です。誕生日の方は飾り付けたケーキを前に満面の笑顔でした。他の方も「私の時も祝ってくれるの?」と今から楽しみにしているご様子でした。ケーキは、もちろんあっという間に完食、美味しく



頂きました。

また、敬老のお祝いには「孫の手クッキー」と「誠クッキー」を作りました。皆様で出来る事を分担してクッキーを焼きました。「かわいい孫の手だねえ。」「食べるのがもったいないよ」と皆様に大変好評でした。誠クッキーは「私は誠という字がいいんだよ」という事で急遽作りました。大きなクッキーが出来て皆様で割って分け合って頂きました。これからも無理をしないように出来る事を出来る方で行っていきたいと思います。澄み切った秋空のように、皆様の気持ちが爽快でありますようにお祈り申し上げます。(萩原)

ケアサポートセンターようざん貝沢



稲穂が揺れ、赤とんぼが飛びかう実りの秋が訪れました。皆様いかがお過ごしですか。他県では大きな水害があり、被災された方を思うと胸が痛みます。我がケアサポートセンターようざん貝沢では、9月1日の防災の日に、備蓄しておいたカレールーを使用しカレーライスを作りました。1年間災害に遭わなかった事に感謝して頂きました。「うんまいねえ」と皆様笑顔でした。

敬老の日には、写真付きのひょうたんの形をしたメッセージカードを職員が愛を込めて作り、利用者様にプレゼントしました。末広がりのひょうたんは昔から縁起物とされ、除災招福のお守りや魔よけとして取り入れられています。また、ツルが伸び、果実が鈴成りになることから、家財興隆、子孫繁栄のシンボルとされており。利用者様の益々のご健康とご長寿を祈念し、手作りカボチャ蒸しパンを頂きながら、お祝いをしました。また長雨で、外出できないからとコスモスとお月見の壁画作りに熱心に取り組んだり、誕生日会を盛大に行うなど今月も大いにもりあがったようざん貝沢では、これからも楽しいイベントが控えています。利用者様が喜んで下さるよう職員一同、力を合わせて笑顔あふれる貝沢をもっともっとHappy!にしていきたいと思えます。(栗山)



スーパーデイようざん貝沢



みなさんいかがお過ごしでしょうか。スーパーデイようざん貝沢では9月3日に鈴木グループのみなさんが慰問に来て下さいました。ちょうどこの日にお誕生日をお迎える利用者様がいらっしゃって、鈴木グループのみなさんにご協力いただき一緒にお祝いし、これまでにないほど誕生日を盛り上げて下さいました。衣装まで貸して下って利用者様もとても嬉しそうでした。

9月21日には、敬老の日ということで、職員の皆で利用者様へ記念カードを贈りました。職員の個性溢れる記念カードに利用者様はとても喜んで下さいました。9月24日には松本梅頌先生が来て下さいました。先生と利用者様、職員が全員で盛り上がりホール内は一体感に包まれました。これからもスーパーデイようざん貝沢を宜しくお願いします。(飯塚)



スーパーデイようざん飯塚第2



皆さん、こんにちは!スーパーデイようざん飯塚第2の美人担当、山田です♪朝晩冷える時期になりましたね。秋を感じますね〜……。秋?!そうです、秋なんです!秋と言えば、やっぱり「食欲の秋」ですよ〜!秋刀魚に栗、さつまい芋……それから梨!!!!どれも今が旬の食べ物です。美味しいものが沢山あるこの季節、気が付くと頭の中は食べ物のことです。「秋刀魚食べたいな〜」「さつまい芋なんて焼き芋にしたら最高だろうな〜」ということで、秋満喫イベントしちゃいました。午前中は炭をおこし、網の上で秋刀魚を焼きました。炭をおこしていると利用者様も窓から顔を覗かせ興味深々。せっかくなので外に出て焼くのを手伝って頂きました。一緒にうちわであおぎ、秋刀魚の焼けた美味しそうな匂いがプンプン。焼けた秋刀魚に大根おろしを添えていただきました。おやつは秋刀魚を焼いた炭の中へさつまい芋を投入!焼き芋にしちゃいました。焼き芋が出来るまでの時間

は「秋のクイズ大会」。秋にまつわるクイズを出題させていただきました。十五夜に関することや銀杏について、そしてかぼちゃの名前の由来など色々な秋に関する問題が出てきました。クイズの最後には新聞に包まれたものが皆さんの前へ、「これ何の匂いでしょう?」という問題でした。皆さん匂いを嗅ぎ「焼き芋だ〜!!」と答えて下さいました。そんな焼き芋を頬張りながらスタッフからのプレゼント。敬老の日ということで写真入りのカードとカーネーションをプレゼントさせていただきました。利用者様へ感謝の気持ちを忘れず、これからも利用者様の笑顔を沢山見ることができるよう、スタッフ一同頑張ります。梨狩りやハロウィンイベント等、まだまだ秋を利用者様と満喫していきたいと思います!来月のようざん通信ではハロウィンの仮装で登場……かもしれません(笑)(山田)

スーパーデイようざん倉賀野



秋晴れの心地よい季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。スーパーデイようざん倉賀野では利用者様、職員共に元気いっぱい、笑顔もいっぱい毎日過ごしております。

今月のレクリエーションは、お好み焼き作りや、ポテチーズ餃子作りなど、利用者様と一緒におやつ作りを楽しみました。どなたも手際よく、餃子の皮の包み方を教えて頂き、とても美味しくいただきました。

外出レクリエーションでは、鼻高展望台や群馬の森で、爽やかな秋の風を感じて頂きました。9月と言えば、一大イベント「敬老の日」があります。スーパーデイようざん倉賀野では、ケアサポートセンターようざん倉賀野と「合同敬老の日祝賀会」を開催しました。祝辞や、節目の方の表彰式、寸劇やカラオケなどなど…笑いあり、感激の涙ありと、有意義なイベントになりました。これからも、笑顔満載のスーパーデイようざん倉賀野、頑張ってお参りますので、よろしくお願い致します。(天田)



スーパーデイようざん小埜



厳しい暑さの夏が終わり、朝・晩の涼しさを感じる‘秋’の到来です。皆様いかがお過ごしでしょうか。季節の変わり目ということで、利用者様だけではなく職員の皆様も体調管理に気を付けていただくと幸いです。

さてスーパーデイようざん小埜では、利用者様に秋の季節を感じて頂きたく、旬の果物である梨を召し上がっていただきました。皆様笑顔で‘美味しい’とおっしゃってくださり、とても満足していただけた様子でした。9月15日は十五夜ということで、利用者様と一緒にみたらし団子を作って、召し上がっていただきました。丁寧に団子を丸めてくださり、味も見た目も素晴らしいみたらし団子が完成しました。‘美味しい’と絶賛の声が多数あり、大変盛況でした。

また、9月21日に敬老の日のイベントを行いました。職員お手製の健康・長寿祈願のお守りを利用者様にお渡ししました。また、「長〜く生きられるように」との願掛けも兼ねて、利用者様と一緒に手打ちうどんを作りました。昔はよく、こうやってうどんを作ったもんだっけ’とおっしゃって、とても熱心に作って下さいました。お守りをお渡しすると涙ながらに喜んでくださる利用者様もいらっしゃって、敬老の日のイベントも大盛況のうちに終えることができました。

スーパーデイようざん小埜では、今後も季節ごとのイベントをはじめ、利用者様と一緒に、喜んでいただけるようなレクリエーションを開催していきたいと考えております。これから冬に近づき段々と寒くなっていくので、体調管理に十分留意して秋から冬の生活を楽しんでいけたらと思います。(高橋)

スーパーデイようざん石原

短い夏から秋へと変わりましたが、まだまだ寒暖の差が激しく体調を崩しやすいこの頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

私は、スーパーデイ石原に勤めてまだ半年も経っていません。入りたての頃は毎日何をすればいいのかわからず、ただオロオロするばかりの私を利用者様は温かい目で見守って下さり、中には「初めから出来る人なんていないのだから、少しずつ覚えて行けば良いのよ」と言葉をかけて下さる方もいらっしゃいました。その言葉を頂いて嬉しくなり、凹んでいた気持ちも上向きになって「頑張ろう!」という気持ちで一杯になりました。まだまだ失敗もあり先輩方からも時には厳しく時には優しく指導いただきますが、利用者様から掛けて頂いた言葉を胸に日々の業務に励み、利用者様に「ここに来るのが楽しみよ」と言って頂けるようなサービスが出来るよう心掛けて行きます。(山崎)



ケアサポートセンターようざん中居



だいぶ過ごしやすい気候となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ようざん中居では、秋御膳として栗ごはん、キノコのホイル焼き、お吸い物、巨峰と秋の味覚を使った昼食を提供しました！普段あまり食が進まない方にも「おいしい!」と大好評でした！また、日曜大工として利用者様と一緒に日焼けしてしまった椅子にヤスリをかけて、ニス塗りを行いピカピカになりました。

そして運動会も安全を確保しながら行いました。利用者様参加の競技では、普段は笑顔の少ない方が、声を出して大笑いされていた姿が印象的でした。職員対抗の綱引きや、二人三脚でも終始皆様笑顔で過ごして下さい、楽しいひと時を楽しむことができました。11月には、ケアサポートセンターようざん双葉との合同で秋祭りも開催しますので、是非是非遊びにいらしてください。(丸山)

訪問介護ぽから

「嬉しかったこと」

高校一年生の時から絶える事なくお付き合いをしている友達の事をお話します。彼女は、新潟県村上市に嫁ぎ、夫と夫の両親と息子さん二人の6人暮らしです。夕日のきれいな瀬波温泉、小さな松島と呼ばれている笹川流れがすぐそばにあり、海あり山ありの自然豊かな所です。介護福祉士・精神保健福祉士としても日々頑張っています。明るくニコニコしていて「江美子」という名前は「笑子」が本当だなと私は思っています。

いつも話す事の中に「子供は女の子も欲しかったけれどね。私の大切な娘は、よその家で大事に育てられて、いつか自分の娘として息子のところに来てくれるんだ。だからその娘と仲良くやって大切にしよう」と話してくれていました。私は、彼女は友達だけど、こんな人がお義母さんだったらいいなと思っていて、いつかそんな素敵な日が訪れる事を願っていました。そして、待つこと三十年近く、とうとう彼女の所に念願の息子のお嫁さんが来てくれたのです。六月の花嫁「ジュンブライド」です。写真に写る一枚の家族の写真は幸せそのものです。(外山)





ショートステイようざん並榎



ようやく暑さも落ち着き、秋の涼風に清々しさを感じられる季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか!

ご挨拶が遅れましたが、4月1日よりショートステイようざん並榎で勤務しております梅山と申します。先輩方に仕事を教えて頂き早く一人前になれるよう日々努力してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。さて、ショートステイようざん並榎では慰問で近所のむつみ幼稚園の園児が歌と体操を披露して下さいました。園児たちはみんな元気で、利用者様もそれにつられてたくさんの笑顔を見せて下さいました。(^^)また、利用者様から園児達へとプレゼントを贈り触れ合い時間を持つことができ、若いパワーを頂

いた一日だったのではないかと思います!!また、今月お誕生日を迎えられた利用者様の誕生日会を行いました。職員と利用者様とでケーキを手作りしました。みんなでわいわいケーキを召し上がり「美味しいね」との声が聞かれました。(^^)また、天気の良い日に数名の利用者様と一緒に三ツ寺公園へドライブに出かけられました。車内では、「どこに行くのだろう」「車がいっぱいだねえ」とわくわくムード。公園に着いてからは、「広いねえ」「ここはどこだい?」「また来ようね」と、とても楽しそうな表情を見る事が出来ました。☆☆今後も楽しいレクリエーションを考え利用者様に喜んでいただけるようスタッフ一同精進していく所存です。(梅山)



ショートステイようざん



今回ショートステイではお馴染みのCaféを開催致しました。利用者様に普段とは違う雰囲気を味わって頂き、少しでも喜んで頂けるように職員一同が協力して取り組んでいます。また敬老の日という事もあり、今回は撮った写真をその場で現像し利用者様一人一人アルバムに入れご家族様にお渡しさせて頂きました。ご家族様やご本人も大変喜んでいらっしゃいました。ありがたい感謝の気持ちを込めて開催したイベントでしたが、逆に「ありがとう」とおっしゃって頂きました。そんな体験をすると介護という仕事の楽しさや充実感、やめられない嬉しさを感じることができました。今後も色々なイベントを提供させて頂き利用者様だけではなく、ご家族の皆様にもよるこんで頂けるように取り組んで行きたいと思っております。(白石)



グループホームようざん倉賀野



はじめまして。今年1月からグループホームようざん倉賀野で勤務しています桜井です。よろしくお願ひします。グループホームようざん倉賀野は利用者様がお家でくつろいでいるようなまったりとしたグループホームです。利用者様個々のペースを大切に、元気に明るく生活していただけるようお手伝いさせて頂いています。

10月になりグループホーム倉賀野は秋モード。玄関とフロ

アーには芸術的な作品がたくさん飾ってあります。和紙や折り紙を千切り、コツコツと貼り、楽しみながら仕上げた作品は達成感を覚えると伴に愛着が湧きます。冬に向け新たな作品作りも楽しみです。ぜひ一度グループホーム倉賀野の作品を観に遊びに来てください。利用者様、職員共々笑顔でお待ちしております。(桜井)



ケアサポートセンターようざん石原



朝晩涼しくなり、キンモクセイの香りや虫のさえずりが秋を感じさせる季節になりました。河川に近いケアサポートセンターようざん石原では、秋の風を感じながら散歩に出かけるのが利用者様の日課となっています。

また、9月の行事で“敬老会”を行いました。職員手作りのひもかわ煮込みうどん、一晩じっくり味を染み込ませたいなり寿司、普段と違う装いで披露した職員による歌や踊り。多少ビックリしていた利用者様もいらっしゃいましたが「美味しかったわあ」「楽しかったね!」とおっしゃって頂き、利用者様からはたくさんの笑顔を頂くことができました。更に月末には、“鉄板パーティ”として職員がお好み焼き、たこ焼き、ミニカステラを焼き、利用者様には食べたいものを好きなだけ召し上がって頂きました。フロア内は多くの笑顔で包まれ楽しいひと時を過ごすことができました。

『笑う門には福来る』と言います。ケアサポートセンターようざん石原では利用者様へ福がたくさん舞い降りるように、これからも笑顔溢れるイベントを職員一丸となって企画していきたいと思ひます。(成瀬)



ナースステーションようざん

足や足の爪は、体を支えるという大切な役割をもっています。日頃から足元に注意してよく観察し清潔にしておくことが大切です。爪の色や形が変わっていないか、爪は伸びすぎているか爪割れ、肥厚、巻爪がないか観察し対応することが大切です。足浴時、泡洗浄し指間から足底を洗浄し、洗浄後は石鹸を洗い流しタオルで指の間も拭き取りましょう。爪切りは、足浴で軟らかくなった時、爪の白い部分が1ミリほど残るようにしましょう。下肢のマッサージは、膝からつま先に向かって優しく行い、次にふくらはぎを両手でゆっくり持ち上げる運動をすると効果的です。(戸谷)

グループホームようざん飯塚



朝、晩と気温も下がり秋を感じられる季節になりました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか？さて、グループホームようざん飯塚では、9月21日敬老会を兼ね家族会を実施しました。連休の中日でしたが、ご家族様5組の方に参加して頂きました。今回の敬老会では、ご家族様、利用者様が一緒に参加出来る事を企画し、おやつ作りやハンカチ染めを行いました。おやつ作りのホットケーキでは、チョコスプレーや様々な生クリーム、フルーツなど準備しそれぞれ自分の好みにトッピングを行い、普段会話が少ない利用者様もご家族と一緒に行動する事で、自然と笑顔になり楽しんでいらっしゃる様子が印象に残りました。ハンカチ染め体験では、たまねぎと黒豆の2種類、無地のハンカチ、輪ゴムを準備。いざ作製に取り掛かると皆さん真剣に取り組まれ、それぞれ個性豊かな物が仕上がり、世界に一枚しかないハンカチとして大変好評でした。又、日常の様子をアルバムにし、ご家族様にはハンカチと一緒に土産として持ち帰って頂きました。利用者様はもちろん日常生活で大事に使用していらっしゃいます。今回、短い時間でしたが、ご家族様との良い交流を図る事ができ楽しく過ごす事が出来ました。今後も、スタッフ一丸となりみなさんに楽しんで頂けるような事を企画していきたいと思っております。10月もイベントが目白押しです。どうぞお楽しみに!!(小仲井)

デイサービスようざん並榎



菊花薫る季節となりました。読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋、盛り沢山の秋ですが、皆様はどんな秋をお過ごしでしょうか。デイサービスようざん並榎では毎月恒例の「日本うまいもの展」を開催致しました。9月は大分県の郷土料理「やせうま」作りを行いました。やせうまとは、小麦粉をうどんのように捏ね茹で上げて、きなこ、黒蜜をかけて食べる郷土食です。利用者様とわいわい楽しく手作りする時間は、利用者様のいきいきした表情が見られる楽しい時間でもあります。美味しい食べ物は皆さんを幸せにしてくれますね。

また9月といえば敬老の日のイベント!「歌謡祭」と称しものまね大会を開催しました。普段見慣れた職員が、煌びやかな衣装を

きて舞台上で歌う姿に「素敵」「おもしろい」の大喝采が起こり大盛況となりました。私も坂本冬美さんの歌を練習し、皆さんの前で披露出来たことは良い体験となりました。そして敬老の日の贈り物として、人生の大先輩であります利用者様に世界で一つの写真入りキーホルダーをプレゼントさせて頂きました。利用者様だけではなく、ご家族様からも感謝のお言葉を頂く事ができ嬉しい限りです。入社してまだ数ヶ月ですが、利用者様の笑顔に元気をいただき、介護の仕事のやりがいを日々感じられる毎日を過ごさせていただいています。これからも介護職員として利用者様の為、自分の為に日々精進していきたいと思っております。(清水)

ケアサポートセンターようざん

事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん栗崎	027-381-8283	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん倉賀野	027-387-0243	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん中居	027-386-8243	027-386-8143
高崎市上小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小埜	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-386-5775	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078

お問い合わせは、
右記フリーダイヤルまで

ようざんで老後良い
0120-43-6541